

事務事業名		遠山霜月祭りへの補助			会計	一般会計					
課等名		生涯学習・スポーツ課	係等名	文化財保護第2係	事業種別	政策	開始	17	終了		
基本計画上の位置づけ	政策	6	地域の自然・歴史・文化を活かし続けるまちづくり								
	施策	63	地域資産の保存・継承								
目的	対象(誰・何を)	遠山の霜月祭(上村・南信濃)				対象指標	指標名及び単位		24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	技術の継承・向上、後継者の育成を図る					保存会数(箇所)		7		
	向上させたい上位施策の成果指標	①保存・継承されている地域資産の数(累計)									
目標	種別	指標名及び単位				24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	研修会および振興のための事業数(回)				150	143	143	150		
	成果指標	継承集落数(集落)				7	7	7	7		
	定性目標										
事業概要	<p>・国重要無形文化財に指定されている霜月祭りを保存継承するため、保存会が行う研修事業、後継者育成のための事業に対して、飯田市文化財保護事業補助金交付要綱に基づき補助金を交付するとともに、事業支援を行う。</p>										
事業内容		事業内容				名称			活動指標		
24年度事業内容	1 遠山の霜月祭という郷土芸能保存伝承のための活動支援および後継者育成支援		(1) 上村地区(4支部)		1	(1) 活動回数	1		(1) 68回		
	(2) 南信濃地区(3地区保存会・遠山保存会)					(2) 活動回数	2		(2) 75回		
2 補助金の交付		(1) 上村地区(4支部)		2	(1) 補助金額	2		(1) 280千円			
(2) 南信濃地区(3地区保存会・遠山保存会)					(2) 補助金額	2		(2) 280千円			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		560	560	560	560						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		560	560	560	560						
人件費計(千円)②		179		179							
正規職員所要時間		50		50							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		739	560	739	560						
事業内容・目標達成状況の振り返り	7集落の保存会活動を支援し、霜月祭りの保存・継承を図った。各課・各機関の情報発信により祭りへの関心は高まってきている										
改革改善の考え方	①問題点	高齢化や集落人口の減少等により、後継者の確保、財政難等により継続できなくなった集落がある。									
	②改革提案	祭りが上村・南信濃地区住民により伝承されてきた歴史を尊重しつつも、市民の共有財産として広範に呼びかけた後継者育成についても検討課題とする。									